

⑥ 赤坂通りまちづくりビジョン（案）



対象地域：旧日大三高通り沿道地域

「赤坂通りまちづくりの会」ではまちづくりの範囲として赤坂の2, 3, 5, 6, 7, 8, 9丁目を扱っていますが、今回、ビジョンの登録において、赤坂6丁目一部の旧日大三高通り沿道地域を対象地域としました。地区まちづくりビジョンの登録要件として、

- ①区域内の在住区民の過半数の合意が必要
- ②対象区域が他のまちづくりビジョンと重複していない
- ③土地、建物に係る権利を制限とする内容でない
- ④説明会の開催等により事前に対象区域内の区民に周知し、その意見を聴いてまとめたもの

となっており、比較的皆様の合意を得やすい範囲ということで設定しました。今後、ビジョンが登録され、ルールづくりが行われ、活動が軌道にのった後は、この範囲を広げていく予定です。是非、この第1歩でございますので、趣旨をご理解の上、ビジョンに賛同して頂ければありがたく存じます。

連絡先：「赤坂通りまちづくりの会」
事務局 寺腰 (03-3588-1668)

【花咲か赤坂】

そぞろ歩きが楽しめ、
ときめきの出会いがあり、
住む人、働く人、訪づれる人、
皆にとって優しい街、
子供が楽しめる育遊の街、
バリアフリーで広い空のある街、
緑が豊かで植栽が楽しめる
まちづくりを目指します。

「美しいこと」「栄えること」

の意味から

【花咲か赤坂】

をコンセプトワードとします。

※ビジョンの内容は、ワークショップで出てきた4グループからのビジョンをまとめたものです。

< 赤坂通りまちづくりの歩み >

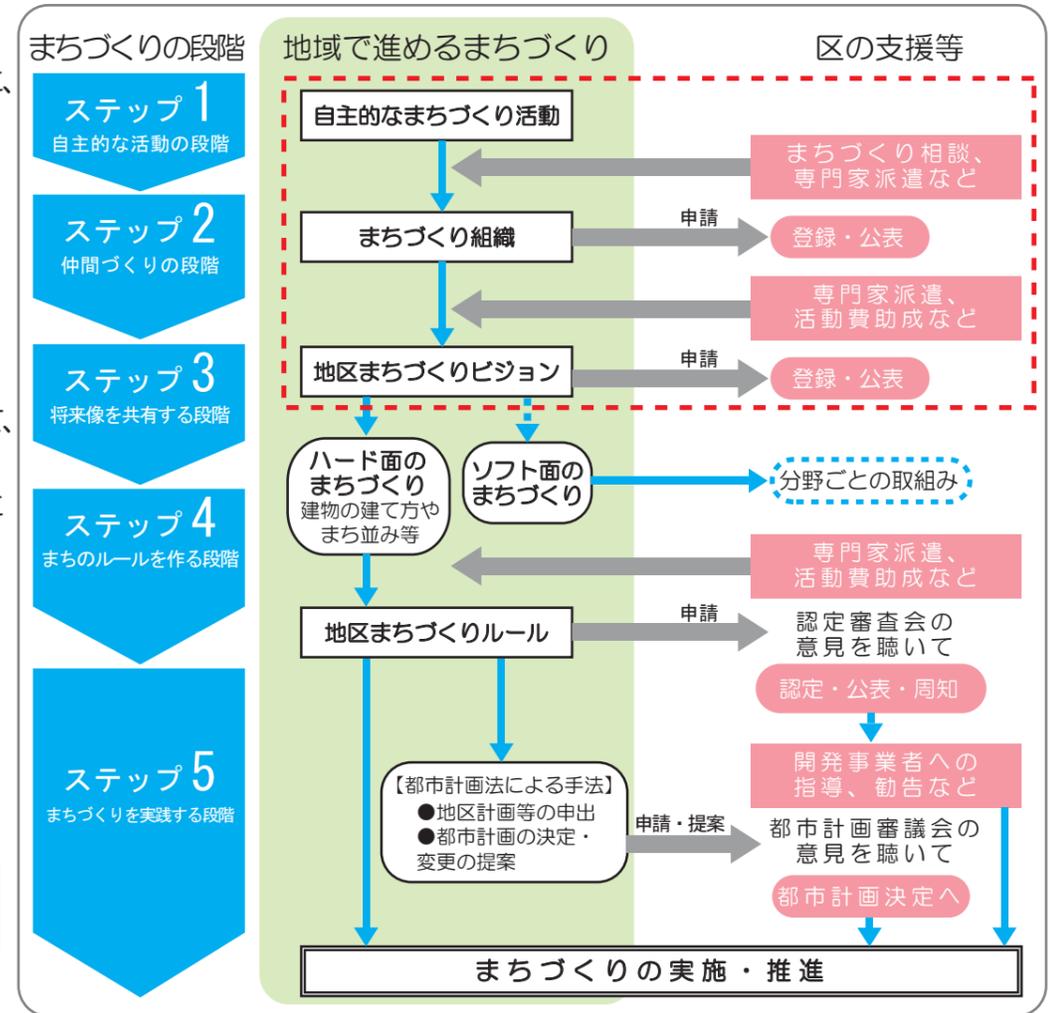
① 港区まちづくり条例を活用したまちづくりのプロセス

「港区赤坂通りまちづくりの会」では、赤坂の街をよくするために、港区まちづくり条例を活用した街づくりに取り組んできました。

プロセスにおいては、まちづくり組織を登録し、専門家を招いて講演会やワークショップを重ねるなど、いよいよステップ3の段階として、まちづくりビジョン（※）を設定し将来像を共有する段階になりました。

皆様のご理解を得ると共に、ビジョンの決定、更には今後のルールづくりや実践にご参加いただく一助となるべく内容をまとめました。

※まちづくりビジョン
地区の将来像、基本理念、目標



② まちづくりビジョン講演会

「英国に見る、癒され元気になる建築・街づくり」
講演者：連健夫（建築家） 港区まちづくりコンサルタント

■講演の概要

英国の豊かな環境が生まれた理由に、建築や街に対する市民の高い意識があります。その興味がまちづくりへの参加に繋がっています。まちづくりのワークショップは、様々な立場の理解と街の良さや問題点を協働で整理することから始まります。参加のデザインは、利用者の創造性を生かすことができ、自然に建築や街に愛着が生まれます。

■住民参加のポイント：役割の変化を理解する

- 行政：計画の実行→市民参加をアレンジし実行する立場（縁の下の力持ち）
- 市民：与えられ、使用する→計画を作り、実行し、使用する立場
- 専門家：資料を作成し計画→アドバイスし、市民の意見を計画に活かす立場（ファシリテーター）

■まちづくりのポイント

- 地域のタカラ（良い点）を活かし、アラ（問題点）を解決する。
- 地域の継承という意味で歴史的視点を大切にする
- バリアフリーなど福祉のまちづくりの視点を大切にする
- コミュニティづくりの視点を大切にする

2010年7月17日（土）14:00～16:00

・場所：港区赤坂福祉会館

・参加人数：25人



■連健夫（むらじたけお）

赤坂に事務所を移して3年半になります。
プロフィール：1956年京都府生、東京都立大学大学院修了、建設会社10年勤務の後、1991年渡英、AAスクール（ロンドン）留学、AA優等学位取得の後、同校助手、東ロンドン大学講師、在英日本大使館嘱託を経て1996年帰国、連健夫建築研究室一級建築士事務所を設立、設計活動の傍ら、首都大学オープンユニバーシティ講師や赤坂子供建築ワークショップなど教育に関わり、「生田緑地将来計画」市民参加のまちづくりの座長を務めるなどまちづくりに関わる。作品に「ルーテル学院大学新校舎」で日本建築家協会優秀建築選、「はくおう幼稚園おもちゃライブラリー」で栃木県建築景観賞、提案論文「信頼される建築とは何か」で最優秀賞受賞（兵庫県主催）、著書に「心と対話する建築・家」「イギリス色の街」など

③(第1回) まち歩きワークショップ ～「タカラ」と「アラ」を発見する～

2010年10月17日(日) 13:00～17:00
 ・場所: 赤坂消防署 新町出張所会議室
 ・参加人数: 21人

【赤坂、夢づくりワークショップ】(第一回)

- <10月17日(日)13:00～17:00>
- 13:00～ 会長挨拶
 - 13:00～13:15 ワークショップの内容説明(連)
 - 13:15～13:20 グループ分け、4グループ(A1, A2, B1, B2)
 - 13:20～14:20 まち歩き、2グループ(Aグループ、Bグループ)で反対側!
 - (赤坂消防署→赤坂小前→赤坂通→赤坂2丁目交番→産直農産物の産地→赤坂消防署)
 - A1(指導者: 持田さん 写真係: 寺腰さん ボイスター:)、A2(指導者: 持田さん 写真係: 寺腰さん ボイスター:)、B1(指導者: 寺腰さん 写真係: 長谷川さん ボイスター:)、B2(指導者: 寺腰さん 写真係: 長谷川さん ボイスター:)、A1/A2(指導者: 持田さん 写真係: 寺腰さん ボイスター:)、B1/B2(指導者: 寺腰さん 写真係: 長谷川さん ボイスター:)
 - 14:20～14:30 休憩・お茶 ※デジタル写真をプリントアウト、周囲の壁に貼る
 - 14:30～15:30 タカラとアラを分析しよう!
 - 4グループでポストイットを使ってタカラとアラを分析する(KJ法)
 - 15:30～16:30 提案を考えよう!!
 - 4グループでポストイットを使って、提案を考える。(KJ法)
 - 16:30～16:50 発表しよう!!!
 - 16:50～16:55 まとめ(連)
 - 16:55～17:00 会長挨拶



■概要
 2グループに分かれ、赤坂の街を回り、タカラ(良い点)とアラ(問題点)を見つけるワークショップを行いました。結果、良い点として、料亭や国際的なイメージ、オシャレなお店や老舗がある。問題点として、回遊性がない、放置自転車、落書き、バリアフリーでない、派手な看板や立て看板等が整理されました。

④(第2回) 夢を考えるワークショップ ～「提案」を考える～

2010年12月4日(土) 17:00～19:30
 ・場所: 赤坂消防署 新町出張所会議室
 ・参加人数: 15人

【赤坂、夢づくりワークショップ】(第二回)

- <12月4日(土) 17:00～19:30>
- 17:00～ 会長の挨拶、寺腰さんの挨拶
 - 17:10 前回の復習と本日の説明(連)
 - 17:30 グループ分け、リーダーを決める。
 - 17:40～18:00 順に自己紹介と提案について話をします。
 - 18:00～18:15 KJ法にてポストイット記入、分類
 - 18:15～18:30 リーダーが読み上げ、皆で分類する。
 - 18:30～18:45 どれが優先されるかを話し合い番号をつける
 - 18:45～19:00 提案を別用紙に箇条書きにまとめる。
 - 19:00～19:20 発表(5分×4グループ)
 - 19:20～19:30 まとめと次回について(連)



■概要
 街歩きの結果を踏まえ、4つのグループに分かれ、具体的な提案を考えるワークショップを行いました。結果、多くの提案が挙げられ、赤坂の将来のビジョンを設定すると共に何らかのルールを設ける必要性が共有できました。

	Aグループ	Bグループ	Cグループ	Dグループ
ソフト	<ol style="list-style-type: none"> 1. 月や星を見るイベントを開催する 2. 外国人に赤坂をアピールするイベント 3. 旧日大三高専を歩行者天国にし、路地との回遊性を創出する 4. 角落(ごらく)作戦ですぐ直す →すぐ直す、すぐ拾う 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 様々な人々の活動情報を共有化する 2. 看板をもっとPRして協力を増やす →運営する人を増やしたい 3. 看板など入室時にご注意を促す →ルールにして仕組みをつくる 4. もっと人が集まれる商店街にする (お酒を飲むカフェの出店など) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 皆で共有できるビジョンをつくる 2. 看板の面積・色・場所のルールづくり 3. 確認、申請時のチェック機関 →まちづくり協議会が担当 4. デザインされたゴミBoxをつくる or 業者に依頼 	<ol style="list-style-type: none"> 1. まちづくりの核になる人々を集める 店舗間の情報PR(江戸文化、歴史) →景観ルールをつくり提示する 2. 空地の仮利用 3. 町会、商店会への加入依頼 4. 土日の置ゴミを無くす 5. 休日の店頭の手入れ 6. 外国人を巻き込んだイベント
ハード	<ol style="list-style-type: none"> 1. ペット用トイレをつくる →トイレをつくるルールが生まれる 2. 歩道側の電柱を無くす 3. 植栽を増やす = グリーン作戦 4. 近所の緑作り 5. 赤坂共通のシンボルを →ex 桜 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 道路のルール整備 (一方通行化、交通規制、工事低減) 2. 歩道の整備 (ガタガタ道を直す、拡幅、段差を無くす = バリアフリー) 3. 回遊性の向上 →整備、企画、仕掛けをつくる 4. 行動できることを実行 →緑を植える、ゴミ拾い、 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 旧日大三高専、回遊ができる よう一方通行に 2. 電柱の地中化 3. <表裏に面した建物の1Fは店舗> というルールづくり 4. 外部から来た人に分かりやすい デザインされたサインづくり 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 両側に歩道をつくる →美しく歩きやすく! 2. 歩道のバリアフリー化 3. 歩道と車道の色分け 4. 電柱の地中化 5. 赤坂らしい植栽、サカスと繋がる

⑤(第3回) 赤坂の夢・コラージュづくりワークショップ ～「ビジョン」を考える～

2011年2月10日(木) 18:30～20:30 ・場所: 赤坂消防署 新町出張所会議室
 ・参加人数: 18人

【赤坂、夢づくりワークショップ】(第三回)

- <2月10日(木) 18:30～20:30>
- 18:30～ 挨拶(会長、寺腰さん)
 - 18:40～18:55 前回の復習と本日の説明(連)
 - 18:55～19:30 コラージュづくり(4グループ別)
 - (持参した雑誌からの切り出し、人のものでOK)
 - 19:30～20:00 キーワード抽出、ビジョン作成
 - (コラージュが完成したら、読み取れるキーワード(言葉)を10個作る)
 - (そこから、まちづくりビジョン○○○○…赤坂を考えよう)
 - 20:00～20:20 発表(5分×4グループ)
 - 20:20～20:30 まとめと次回について(連)



<コラージュ>



<キーワード・ビジョン>



■概要
 赤坂の夢を表現すべく、雑誌からイメージを切り貼りし、コラージュを作りました。そこからデザインキーワードを抽出し、ビジョンを提案しました。4グループの個性と共に共通点として、伝統と新しさ、出会いの街、国際的、緑豊か、和モダン、オシャレな街、安心安全などのキーワードが得られ、赤坂らしいビジョンが得られました。